

2021年度 日本工学院専門学校											
音響芸術科											
映像音響3											
対象	2年次	開講期	前期	区分		必修	有	種別	職種	講義	デザイナー
時間数	30	単位	2								
担当教員	海野 崇彬			実務経験							
<b>授業概要</b> 映像音響1、2で学んだことをベースに2年次ではより実践的な内容を学び、コンテンツ制作に必要な知識、テクニックを理解、さらに課題等で表現力を身に付ける。また、現場でもPCベースでの作業が多い現状に対応するためにファイルフォーマット、フォーマット変換、データの取り扱い等を理解する。											
<b>到達目標</b> 音響機器、映像機器の基本原理を理解し作品制作への応用力を身に付ける。音楽業界ではレコーディングスタジオ等、映像業界ではMAスタジオ、ビデオ編集室等のポストプロダクションで新人が求められる知識・技術を身につけることにより就職活動、研修等で使える内容を理解し、実践力のある人材を育成する。また、作品制作をすることにより実践力を身に付ける。											
<b>授業方法</b> 授業にて、様々な作品を鑑賞して知識を深め、その作品を通して使われている技法・テクニックを学ぶ。											
<b>成績評価方法</b> 試験 80% 試験を総合的に評価する 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
<b>履修上の注意</b> この授業では、社会人としてマナー教育もかねている為、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
<b>教科書教材</b> 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス：科目内容の説明、音楽関連業界の現状について										
第2回	1年次総復習：音響伝送ケーブルの種類、図記号カラーコード等1年の復習模擬試、近年のメディア紹介										
第3回	音楽と映像の融合1：歴史的作品の研究 Part1 コマーシャルの映像とオーディオ										
第4回	制作術：オーディオと映像の現場										
第5回	音楽を知る1：楽器の構造を知り、音の特色を学び、音の原点を探る（金管、木管楽器）										
第6回	音楽を知る2：様々な演奏手法での音色の変化を習得する（打楽器、弦楽器、電子楽器）										

2021年度 日本工学院専門学校	
音響芸術科	
映像音響3	
第7回	DVDメディア：DVDメディアの知識の基礎と作品、各種メディアパッケージの規格（CD, DVD, Blu-ray）
第8回	音楽と映像の融合2：歴史的作品の研究 Part 2 （サラウンド作品も含む）
第9回	音楽と映像の融合3：歴史的作品の研究 Part 3 ライブ、イベントとの映像とオーディオ
第10回	デジタルオーディオ1：音とは！周波数、音色、レンジ、特性 Protoolsでの楽曲編集
第11回	デジタルオーディオ2：応用 Protoolsでのミキシングと効果各種1、定位、位相
第12回	Pro Toolsのシステム1：映像とオーディオに関連するミキシング基礎 1
第13回	Pro Toolsのシステム2：ミキシングからマスタリング
第14回	ミキシング・コンソール：ミキシング・コンソールの種類(アナログ・デジタル)と用途
第15回	デジタル圧縮フォーマット：デジタル圧縮フォーマットの種類、特徴・用途と用語